名古屋市図書館

ブックマークナゴヤ 2015
おススメの本

2015.10.10.sat-11.01.sun

BOOKMARK NAGOYA 2015
ブックマークナゴヤ www.bookmark-ngy.com

2015（平成 27）年 10 月 10 日発行

この配布物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

西

「聖の青春」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510024978

大崎善生／著　KADOKAWA（角川文庫）　★紹介者（西図書館　篠田　昌受）

5歳で難病のネフローゼにかかった少年・村山聖（さとし）は、病床で将棋に出会いのめりこんだ。そして 13 歳の時、21 歳の若き名人・谷川浩司の姿を目の当たりにし、谷川を倒し名人になるべくプロ棋士になることを決意する。そして親以上の関係となる師匠・森信雄や、羽生善治・佐藤康光・先崎学をはじめとする同世代のライバル棋士たちに出会いながら、そして家族をはじめとする多くの人たちに支えられながら、プロとなり活躍、名人への道を駆け上がっていく。しかし、名人への挑戦権をかけて戦う順位戦 A 級在籍時、癌（がん）のため 29 年の短い生涯を閉じた。あれから 17 年、しかし彼の姿は、彼の棋譜は、そして彼の将棋にかける情熱は、今も多くの人々の心に残っている。当時の将棋雑誌編集長が記した、激動の将棋界を駆け抜けたひとりの棋士の軌跡。

西

「腰痛探検家」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010074755

高野秀行／著　集英社（集英社文庫）　★紹介者（西図書館　寅ちゃんのパパ）

腰痛はホントウに辛い…。私が二度目のギックリ腰をやったときは、動くに動けず、人に担がれて帰宅し、数日間はまるで芋虫のような状態でした。

作者の高野氏は、“辺境作家”を称する立派な探険家なのですが、腰を痛めて仕事にもさしつかえる羽目に陥ります。痛む腰を抱えつつ「非腰痛世界」への脱出を目指し、「腰痛世界」の密林をさまよいます。探検と腰痛、こんなにありそうにない組み合わせを成立させたビックリな本です。

有効な治療や名医を求めては、道を失い遭難しまくる有り様に、腰痛体験者の私は心慰められ、笑わせてもらいました（ギックリ腰のときは笑ったら激痛が走ります。クシャミなどしたら失神しそうになりますが･･･）

腰痛世界をさまよう方にも、めでたく脱出に成功した方にも、いまだ腰痛世界を知らない幸せな方にも楽しく読める本です。

東

「くいしんぼうさぎ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009914053782

絵本

せなけいこ／作・絵　ポプラ社　★紹介者（東図書館　わんこ）

なんて幸せな「くいしんぼう」！

この絵本の主人公は、うさぎでありながら、かばより、ぞうより、たくさん食べてしまいます。あげくに、あんまり重くなったので、からだが地面にずんずん沈んで、とうとう地球の反対側へ、すぽん！　遠くへやって来てしまったうさぎが考えた、元の所に帰る方法とは…。

天使のようにやさしい女の子、なあちゃんを味方にして、うさぎは、どこまでもくいしんぼう。その突拍子もない明るさで、初めて読んだ時からずっと、お気に入りの 1 冊です。

★タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

東

「食卓の情景」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009913025536

池波正太郎／著　新潮社（新潮文庫）　★紹介者（東図書館　じわじわタイプ）

眠れない夜に読む本にはいくつかの条件がある。

初めて読む本は不適である。この先どうなるのかが気になっては眠るどころでなくなる。何度も読み返し、筋書きもセリフも覚えてしまっているくらいのものが良い。

さらに文章にはリズムが必要だ。夜中にごてごてした文は読みたくない。加えて本自体に適度な長さがなければならない。眠気が来ないのに残りページが少なくなっては焦ってしまう。

さて、もう20年近くお世話になっているのがこの本だ。池波の文章はどこまでも歯切れよく誇り高いし、こちらの年齢が進むごとに読み方も変わり、読み返すたびに味わいが深まる。「食べる」ことを通じて、戦前、戦後そして高度成長期と変わってゆく東京や日本の姿を描き出したこの本は、出版後40年以上を経た今も読む者の心を捉えて離さない。しかも文庫で400ページを超え、物量面でも十分だ。深夜の空腹に耐える自信のある方はお試しいただきたい。

鶴舞

「語りつぐ者」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310004050

児童

パトリシア・ライリー・ギフ／作　もりうちすみこ／訳　さ・え・ら書房
★紹介者（鶴舞中央図書館　Storyteller（原題より））

彫刻家の父の仕事の都合で、亡き母方の叔母に1ヶ月以上も預けられることになった少女、エリザベス。ほぼ面識のない叔母は内気なうえ、子どもの扱いに不慣れか、双方がぎこちなく気まずい。ある日、エリザベスは叔母から、古びた羊皮紙に描かれた自分に瓜二つの少女の肖像画を見せられる。その絵は、200 年も前の独立戦争時の祖先を知るための重要な手がかりだった。絵をきっかけに二人は心の距離を縮め、絵に隠された少女ズィーの過酷な運命をともにたどっていく。

アイデンティティーを見つめ直すエリザベスと、辛く悲しい運命を受け入れて強く生き抜いたズィーが交互に語り手となり、過去と現在、未来までもが一つの線に繋がる壮大な時の流れを描く。読後、自分も時を刻む「物語」の途中にいることに気が付かされる。タイトルの『語りつぐ者』は、私たち一人一人でもあるのだと。久しぶりに、縁者の声が聴きたくなる児童書。

鶴舞

「錦繍」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009914005756

宮本　輝／著　新潮社（新潮文庫）　★紹介者（鶴舞中央図書館　畑中　義国）

手書きの手紙を書くことが少なくなった現代においては、珍しい手紙のやり取りからなる小説です。

手紙の中で男女2人の過去と近況が語られるのですが、これがどんどん続きを読みたくなる話なのです。そして、不幸な出来事がいくつも登場するにも関わらず、読了した時には、「明日も元気で生きていくんだ！」というような心地よい気分になります。

作品の中で語られる大阪弁の会話も、この作品の魅力の一つです。一度ご覧あれ！

鶴舞

「目の見えない人は世界をどう見ているのか」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510005786

伊藤亜紗／著　光文社（光文社新書）　★紹介者（鶴舞中央図書館　大塚　強）

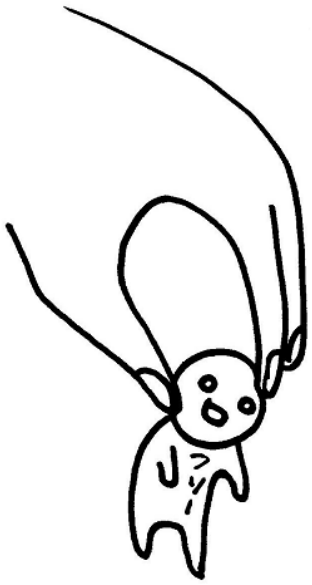
本書は従来からの障害者理解を目的に書かれた本ではない。
著者は、美学・現代アートが専門の大学の准教授。生まれつきの全盲者・中途失明者・弱視者など5人の視覚障害者にインタビューし、また行動を共にすることにより、空間・感覚・運動・言葉・ユーモアに視点をおきながら見えない人がどのように世界を見ているのかを明らかにした興味深い書である。
見えないということを疑似体験する方法に、よくアイマスクを使うことがある。しかし、単に目の前を覆っただけで視覚障害者と同じ状態を作ったとはいえない。情報の8割が目から得られると言われるが、当事者は残された感覚を駆使し更にそこからイメージを膨らませて世界を見ている。「見えない」という認識を改める一冊。是非一読を！

鶴舞

「１００均フリーダム」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010026075

内海慶一／著　ビー・エヌ・エヌ新社
★紹介者（鶴舞中央図書館　苔）

※本書を読むと、成功するビジネスモデルや、とらわれない生き方が学べるわけではありません。ただ、平凡なわたしたちが自由をつかめるチャンスは、実は一番身近なあの場所にあるということを、教えてくれるような気が、するような、しないような。



鶴舞

「仙台ぐらし」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001110177803

伊坂幸太郎／著　荒蝦夷　★紹介者（鶴舞中央図書館　森　菜々子）

2005 年から 10 年間に書かれたエッセイ集。伊坂さんの心配性ぶりがすごい。さすがの想像力！？ご本人は本気でしょうが、読者側としては笑えて仕方がなく、遠慮なく笑わせていただきました。ただ、これを読んで、私の心配がひとつ生まれました。どうやら、伊坂さん、エッセイを書くのが苦手なようで、今後は基本的に書かないと決めたそうです。こんなに面白かったのにもう読めないのかな・・・。気が変わってくれるとうれしいな。移動図書館を舞台にした短篇小説も収録されています。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

鶴舞

「短歌パラダイス　歌合二十四番勝負」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009710009478　　小林恭二／著　岩波書店（岩波新書）

★紹介者（鶴舞中央図書館　隠居未満）

この年（ペンネーム参照）になっても、文学作品の解釈に「正解」があるという思い込みが残っている。「作者の言いたいことはなにか、A~Gの中から一つ選べ」という例のアレですな。おそるべし、学校教育。そんな私はこの本を読む。

1996 年 3 月に行われた歌合の様子を、小林恭二が伝えている。歌人たちは、チームに分かれて戦う。自分がいい歌を詠むだけでは勝てない。自他両チームの歌を読み込み、批評する。その批評いかんによって、対象の歌がいやが上に輝くこともあれば、地に落ちることもある。自分のチームの歌はささいな美点も見逃さずに褒めたたえ、相手チームの歌の弱点は容赦なく突く。勝ちたい歌人たち。燃える歌人たち。え、歌合ってこんなに熱いゲームなの？（名古屋出身の歌人、加藤治郎氏も大活躍）

「もし作品のみならず、解釈までもが作者のものであるならば、読者の主体性はどこにあるのだろう。」と小林恭二は言っている。さあ、読もうぜ。主体性を発揮しようぜ。

鶴舞

「ゴルギアス」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009210218593

プラトン／著　加来彰俊／訳　岩波書店（岩波新書）　★紹介者（鶴舞中央図書館　H. T. P）

「おい、…ソクラテスは、あんなことを本気で言っているのか？」不正を蒙（こうむ）る人間より不正を行う人間の方が不幸だ、と結論づけるソクラテス。そんな彼の姿を目にした気鋭の新進政治家カリクレスが、思わず隣の友人に漏らす一言です。“ぬるい”議論の流れにいきりたった“現実主義者”カリクレスが、“本音全開”で割って入るところから、論戦はいっきょに白熱化！

ト書きさえないのに、発言者の息遣いさえ聞こえてきそうな生々しい台詞（主張）同志のぶつかり合い。登場人物の名前や舞台設定を今風に変えてやるだけで、ほとんどそのまま現代劇としても通用するかのような巧みな展開。「人生いかに生くべきか？」という永遠のテーマを巡って、かくもダイナミックかつ徹底した議論の作品化が、二千数百年前に既に構想されていたという事実に驚かされます。本書を繙（ひもと）けば、今もなお、「鉄と鋼の論理」で私たちを挑発し続けるソクラテスに出会えるでしょう。

鶴舞

「日日是好日」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1000810110921

著者名　森下典子／著　新潮社（新潮文庫）　★紹介者（鶴舞中央図書館　シマシマ）

女子大生が成り行きで飛びこんだお茶の世界。決まりきった作法の繰り返しに「なんで？」と反発し、なかなか上達しない自分に「もうやめよう」と自信を失う。それでも毎週習い続けるうちにみつけたものとは…。読むと、今まで持っていた堅苦しいお茶のイメージがガラリとくつがえされます。

あなたも一服、いかがですか。

鶴舞

「それでも猫は出かけていく」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410011903

ハルノ宵子／著　幻冬舎　★紹介者（鶴舞中央図書館 HANAHAN）

父“知の巨人”**吉本隆明**、妹“人気作家”**吉本ばなな**、当人“漫画家”の**ハルノ宵子**が描く、吉本家をめぐる**猫のエッセイ**。太字の部分のどれかに引っかかったあなた。とりあえず、本を手に取って開いてみませんか。実は、母も句集を出している俳人ということで、血はあらそえません。文章うまいです。おまけに漫画家なので、絵もうまい！もう、鬼に金棒的な猫エッセイなのです。でも、内容はかわいいだけの猫本ではありません。変わってゆく吉本家や猫たちにむけたこの作者ならではの視線が、ちょっとせつなく読みごたえのある猫ばかエッセイです。まあ見た目より内容が細かくて、読むのは結構大変ですが、読めば、猫好きなあなたも、そうでないあなたも、きっと感じるものがあるはず。この本に刻まれた猫愛を読むのだ!!

鶴舞

「評伝ナンシー関　心に一人のナンシーを」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410020973

横田増生／著　朝日新聞出版　★紹介者（鶴舞中央図書館　山下　桂子）

ナンシー関。本名･関直美。消しゴム版画家、コラムニスト。2002 年 6 月急逝。享年 39。
彼女が亡くなってから、私は「もし今、ナンシーがいたら何を言うだろう。」と何度も考えた。彼女ほど的確な言葉でテレビや芸能人、そして時代までを鋭く評したコラムニストを私は知らない。「ナンシー関」後の版画風の似顔絵はすべて彼女の亜流だ。似顔絵に添えられた一言は、秀逸で他の追随を許さない。

ナンシー関が残したコラムは、残念ながら書かれた時代に読むべきものだ。そして、時代とともに彼女のコラムに共感できる人たちは次第に減っていくだろう。テレビも芸能人も、時代も移り変わっていくのだ。けれども、ナンシー関を知る私たちは「ナンシーなら」と彼女の視点や視線を今でも意識することができる。それは自分や時代を客観視することでもあり、「何か」の歯止めになるかもしれない。

心の中にナンシー関がいることは、実はとても幸運なことなのだ。

鶴舞

「青の物理学　空色の謎をめぐる思索」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010139331　　ピーター･ペジック／著　青木薫／訳　岩波書店
★紹介者（鶴舞中央図書館　齋藤　森都）

時間、季節、天候によって変わる空の青色は、なぜ「青」なのでしょうか。空気は透明なはずなのに．．．

空の青をめぐる謎は古くはプラトンを悩ませ、ゲーテ、ケルヴィンによって思索され、当時、最高レベルの科学者であったチンダル、レイリー、マクスウェルさらにアインシュタインまでもが取り組んだ難問でした。解決には、物理学、光学、化学、気象学、医学、数学などさまざまな学問が駆使されていきます。読後の難問の解決には、長い曇天の後の晴天のような安堵を覚えます。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

鶴舞

「『少年探偵団』シリーズ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009810047185　ほか

江戸川乱歩／著　ポプラ社　★紹介者（鶴舞中央図書館　石垣　恵）

児童

憧れの少年探偵団

小学 5 年の時に母に薦められたのが、このシリーズとの出会いだ。少し怖い印象の挿絵、独特な世界観にすっかりはまってしまい、明智探偵と怪人二十面相の対決、小林少年を中心とした少年探偵団の活躍に憧れ、心を躍らせたことも懐かしい思い出となっている。

順番に全巻読破した後、最終巻から一巻まで戻り、さらに登場人物のエピソードごとにピックアップして読むということを行い、同じ本を計 5 回読んで楽しんだのも良い思い出である。そんな読書の楽しみを教えてくれたのもこのシリーズに出会ったからだ。

ハイテク機器で危機を切り抜ける探偵団もいいけれど、たまには素朴な探偵七つ道具を使っている少年探偵団の物語を今の子どもたちにも読んで欲しい。

また、2014 年には、江戸川乱歩誕生120周年を記念して『みんなの少年探偵団』(万城目学・著 ポプラ社)が出版されたので、少年探偵団ファンは、こちらのシリーズもぜひ読んで欲しい。

鶴舞

「やんごとなき読者」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1000810150322

アラン・ベネット／著　市川恵里／訳　白水社　★紹介者（鶴舞中央図書館　秋）

ある日、バッキンガム宮殿に移動図書館がやってきた。ふとしたきっかけで本を借りたエリザベス女王は、八十歳を目前にして読書の楽しさに目覚める。女王は特定の趣味を持たず、公務一筋の人生を送ってきたが、それまでの分を取り戻すように読書にのめりこんでゆく。しかし、片時も本を離さない女王のことを家臣達は快く思わない。そんな周囲を後目に、女王は、読むだけではなく自ら書くことについて考え始め、ついにある決断を下す―――。

この本には、読書にはまる女王がユーモアたっぷりに描かれている。目を輝かせて本と向き合う女王の姿は、かわいらしくて愛おしい。この本を読んで、図書館員としては思わずにいられない。人生を変えるほどでなくてもいいけれど、私たちの手渡す本が、誰かの心に残る一冊になればこれほどうれしいことはないと。

瑞穂

「グッモーエビアン！」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001210012400

吉川トリコ／著　新潮社（新潮文庫）　★紹介者（瑞穂図書館　田中　敦司）

海外放浪の旅から突然帰ってきたヤグ、もとバリバリパンクスのあき、中学生のはつき。微妙な関係の家族の物語が、はつきの視点で描かれている。話は、ヤグが突然オーストラリアへ家族移住しようと言い出すところから急展開する。中学校での担任とあきの会話や、修学旅行時の担任とはつきの会話など、随所に読みどころを盛り込んでいく。そして、エンディングへとなだれ込む。

名古屋出身の著者が名古屋を舞台に書いた小説だという知識だけで、手に取って読み始めたが、冒頭を読んで、「これは肌に合わない」と感じた。ハチャメチャな家族の物語は、好きではないからである。ただ、地元が出てくるというだけで読み進めた。実際に、職場のすぐ近くが舞台のシーンもある。ところが、意外なことに、途中からぐいぐいと引き込まれた。この著者、要チェックである。なお、この作品はテレビドラマや映画にもなっているが、映画にはブレイク前の能年玲奈が出演している。

瑞穂

「はれのち、ブーケ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010072653

滝羽麻子／著　実業之日本社　★紹介者（瑞穂図書館　む）

パーン、パーカ、パーン♪

いよいよ、理香子と裕人の結婚式当日。10 年前、大学のゼミで一緒になって以来付き合いはじめて、晴れて今日結婚します。そんな記念すべき日の朝、理香子が目を覚ましたところからこの小説は始まります。

式を控え、今までのことに思いをはせる理香子…と、彼女の視点でラストまで進むかと思いきや、そうではありません。結婚式、披露宴、二次会と場面が進むにつれて、新郎の裕人、鈴子や亮（大学からの親友たち）と語り手が交代していきます。結婚式を通して描かれるそれぞれのキャラクターが持つ結婚観は様々。小説の中にとどまらずリアルに考えさせられるものがあります。

例えば、理香子の場合。裕人から「北海道の実家の旅館を継ぐから、今の仕事を辞めて一緒についてきてほしい」とプロポーズされます。彼女は、結婚か仕事かという選択を迫られるわけですが、ずっとプロポーズを待ち続けていた理香子の決断はこうでした。

フードコーディネーターというキャリアを捨てても結婚して、彼についていく。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

中村

「白鯨」　（上）　（下）

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510024970　　1001510024971
メルヴィル／著　KADOKAWA（角川文庫）　★紹介者（中村図書館　bozunoban）

SFではないけれどヴェルヌの『海底二万哩』と並ぶ海洋ものの古典的名作です。ただ心して読まないといけません、とても読みづらいから。ジョン・ヒューストン監督、グレゴリー・ペック主演の映画『白鯨』の脚本を担当したレイ・ブラッドベリが書いた『緑の影、白い鯨』にも持ってはいるけど読んでない人が登場してきますが、それほどの作品です。きっと、今なら捕鯨を扱っているので読んでいる人はもっと少ないかもしれません。でも、あのコーヒーチェーンの名前は、登場する運転士のスターバックが元になっています。活字以外で楽しむなら、映画は先ほどの作品。音楽なら、ど真ん中のストライクはレッド・ツェッペリンの『モビィ・ディック』。直接はこの小説と関係ありませんが、かわすピッチングならマウンテンの『ナンタケット・スレイライド』で決まりです。間奏では、波間を疾走して行く捕鯨船が頭の中をグルグル回ります。あくまでも個人の感想ですが。

中村

「カラフルなぼくら　６人のティーンが語る、ＬＧＢＴの心と体の遍歴」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410031665
スーザン・クークリン／著　浅尾敦則／訳　ポプラ社　★紹介者（中村図書館　かさね）

LGBTは、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーなどセクシャルマイノリティー（性的少数者）の総称。中でもトランスジェンダーは「性同一性障害」という言葉でも知られています。この本は実在する6人のLGBTの若者へのインタビューを写真とともにまとめたものです。思春期に自分の性に対して違和感を感じ、「自分は異常なんだろうか」とひとり悩んだ人。家族に理解されなかったり、学校でいじめに遭ったりして苦しんだ人。男でも女でもない人間として認識されることを望む人。「ありのままの自分で生きること」を選ぶ途上にある彼らの物語は、これまで常識とされてきた「男と女」という枠を超えた、私たちひとりひとりの多様な性のあり方に気づかせてくれます。

北

「世界でいちばん貧しい大統領のスピーチ」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310151661
ムヒカ／述　くさばよしみ／編　中川学／絵　汐文社　★紹介者（北図書館　富久）

「豊かである」とは何をもってそう言うのでしょうか？

2012 年、環境が悪化した地球の未来について話し合うための国際会議が、リオデジャネイロで開催されました。南米ウルグアイのムヒカ大統領は普段から質素な身なりをして、公邸ではなく農場に住み、自ら車を運転して職場に向かいます。お給料の大半は寄付しています。この会議の日もいつものように着飾らず、世界一貧しい大統領はその場にいた人々に問いかけました。より良い生活をめざして世の中は発展したけれど、その一方でどんな社会が生まれたのかと。

この本はそのときのムヒカ大統領のスピーチを、子どもにもわかりやすく意訳したものです。大きな拍手が起こったスピーチ、大人の方にもお薦めします。

北

「カエル水泳きょうしつ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009210220616

児童

岡野薫子／作･画　あかね書房　★紹介者（北図書館　桃）

「カエル水泳きょうしつ。このさき」と書かれたちいさなちいさな張り紙を見つけたら、思わず行ってみたくなりませんか？本物のカエルが先生の楽しい水泳教室があったらいいですよね。小学2年生の時、水泳が苦手だった私は、こわくて水に顔をつけられない主人公のエミちゃんがまるで自分のことのように思えて、この本で読書感想文を書きました。おまけに、カエル先生のおかげか、私も泳げるようになりました。現在、書店では入手できませんが、鶴舞中央図書館でウン十年ぶりに再会できた思い出の一冊です。

天白

「夢へ翔けて　戦争孤児から世界的バレリーナへ」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510020276　ミケーラ･デプリンス　エリーン･デプリンス／著
ポプラ社　★紹介者（天白図書館　LOCO）

児童

西アフリカの激戦の地から、アメリカに移り住み世界的バレリーナになった黒人の少女の自伝。戦争、人種差別、家族の死などいくつもの困難があったが、彼女の胸にはいつもバレエがあった。

両親を失い戦争孤児になった少女は孤児院へ預けられる。幼い頃から多くの悲しみを抱えていた少女は、偶然、嵐に飛ばされてきたバレエ雑誌の表紙を見て、いつの日かバレエを踊ることを夢見るようになる。その後、あるアメリカ人が少女を養女として迎え入れ、バレエも習うのだが、クラッシックバレエの舞台は、白人が踊るという伝統が立ちはだかっていた。

映画「ファーストポジション　夢に向かって踊れ！」にも出演した、現在 20 歳の若きバレリーナが、死が身近にある世界から、養父母の愛に包まれ、大好きなバレエに没頭し、プロを目指していった道を語る。けっしてくじけない強い信念を感じられる本。

天白

「日本史の謎は「地形」で解ける」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310075507

竹村公太郎／著　PHP研究所　★紹介者（天白図書館　新任図書館員）

少し、変わった視点からの歴史本です。

日本史に関する本は数多くありますが、この本では、長くインフラ整備に関わってきた著者が、地形や治水といったものさしを片手に、日本史の様々な出来事を解き明かしていきます。

矢作川の干拓図から浮かび上がる「忠臣蔵」の意外な黒幕、吉原移転に秘められた江戸の治水物語･･･などなど。

日本史や日本の地理に関心のある方は、是非ご一読を。

★タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

中川

児童

「精霊の守り人」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009610036338

上橋菜穂子／作　二木真希子／絵　偕成社　★紹介者（中川図書館　川島）

腕利きの女用心棒バルサは、皇子のチャグムをお妃様からたくされる。
チャグムはその身に水妖をやどしたため、父である帝に命をねらわれていたのだ。
ふたつの世界がかさなりあう、壮大なファンタジー。
来年3月、綾瀬はるかさん主演のドラマが放送予定です。
ドラマを見る前に、ぜひ！！

中川

「動物農場」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1000910035540

ジョージ・オーウェル／作　岩波書店（岩波文庫）　★紹介者（中川図書館　鈴木　崇文）

イギリスの農場で、横暴な人間に苦しめられる動物たちが反乱し、人間追放に成功。「すべての動物の平等」をスローガンに、動物農場がスタートします。ところが、一部の豚による恐怖政治に変質し、他の動物は全く声を上げられない状況に陥ります。全体主義を批判したこの寓話は、まさに今後の個人と社会に大きな課題を突き付けているようです。70 年前の 1945 年 8 月の作品は、依然、輝きと苦しみに満ちています。

緑

「ヘイトスピーチ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310131389

エリック・ブライシュ／著　明石書店　★紹介者（緑図書館　川島　章平）

欧米の自由民主主義諸国は、自由を大切にしているだけでは、社会にはびこる差別や差別がもたらす憎悪を防ぐことはできないことに気付き、それぞれの仕方で立ち向かってきた。ヘイトスピーチや差別団体、差別的動機に基づくヘイトクライムとどのように向かい合うかで、「表現の自由」や「結社の自由」などの自由の形も変わってくる。

本書で欧米諸国のたどってきた歴史を知ることは、今後、日本社会が、自らの社会が内包する差別や憎悪から逃げずに、どう立ち向かっていくか（＊）を考える上でも重要。それは同時に日本における自由の根拠や意味を改めて考えることでもある。訳者解説も著者の論点をさらに展開したうえで日本の状況にも触れており、読み逃せない。安田浩一『ヘイトスピーチ』をはじめとする日本の近況が書かれた本とともに読めば、さらに興味深く読めると思う。

＊関連法案（人種差別撤廃施策推進法案）が、先の国会（参議院）で審議され、現在、継続審査となっています。【参議院 HP など参照】

緑

「無文字社会の歴史」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009210058363

川田順造／著　岩波書店　★紹介者（緑図書館 U）

テーマの序として、記憶と文字/本が出会う前について書かれた本書を紹介しましょう。
人類史全体を見渡すと、文字は「特殊」な存在です。誕生も「最近」のことです。
著者は、西アフリカのモシ族の王国でのフィールドワークで、「太鼓ことば」や口承伝承、儀礼などの分析から、無文字社会の歴史/記憶についてあざやかに析出します。

その後、記憶と文字が出会い、私たちは櫛比(しっぴ)する本の巷(ちまた)を彷徨(さまよ)うことになります。

緑

「アウシュヴィッツを志願した男」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510018452

小林公二／著　岩波書店　★紹介者（緑図書館　池野かぱ代）

第二次世界大戦中、祖国ポーランドをドイツに奪われたピレツキは、志願してアウシュヴィッツの収容所へ潜入する。目的は情報収集と、ナチスに抵抗する組織作りであった。ただでさえ死と隣合わせの中で、見事役目を果たしたピレツキは、仲間と脱走にも成功した。
ナチスドイツが崩壊した後は、休む間もなく、祖国をのっとろうとするソ連との戦いに身を投じたピレツキだが、ついに捕えられてしまう･･･。
祖国を救うために驚異的な活躍を遂げても、傀儡(かいらい)政権になびくことができずに抹殺されてしまったピレツキ。本に刻まれた記憶は、彼のことを永遠に忘れない。

緑

「名古屋うみゃあもんのうた」

絵本

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510015812

長谷川義史／著　佼成出版社　★紹介者（緑図書館　池野かぱ代）

「名古屋にゃうみゃあもんがどえりゃあるんだわ」というわけで、手羽先、えびふりゃー、あんかけスパゲッティ･･･と続きます。そしてもちろん、名古屋城、大須観音などの名所もでてきます。さらによーくみると、どこかで見たことのある、あのキャラクターやあの人までもが?!　裏表紙も必見です。
きっちり名古屋をおさえているので、名古屋人も納得されることでしょう。楽譜もついているので、みんなで歌って踊ることもできますよ。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

名東

「おそい・はやい・ひくい・たかい　ＮＯ．６２　こども・きょういく・がっこうＢＯＯＫ」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001110037533

岡崎勝／編集人　ジャパンマシニスト社　★紹介者（名東図書館　名東人）

創刊号から読んでいる隔月刊の教育雑誌です。（名古屋市図書館では図書として扱っています。）
今私が知りたい情報を　素早くわかりやすく提供してくれます。その独自の視点は他の雑誌とは違います。企業広告は載せず現役の小学校教師や保健室の養護教員、産婦人科医、小児科医、精神神経科医等が様々な事例を通して語ってくれます。
「No.62 の特集記事、『子宮頸がんワクチンは必要ですか』」では、年頃の娘を持つ親として知りたいこと一感染率は？重い病気なの？治りにくいの？ワクチンのリスクは？など。なかなか他では聞けない疑問に答えてくれて助かりました。

名東

「ものぐさガーデニングのススメ　失敗続きのガーデナーが最後に開く本」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1000810102951

斉藤吉一／著　エクスナレッジ
★紹介者（名東図書館　ぴょんこ）

「思いおこせば恥ずかしきことの数々…」は、寅さんの台詞だが、憧れて手を出しては失敗を重ねているのは、私のガーデニングも同じだ。本書の副題に「最後に開く本」とあるのに魅かれ意気込んで本を開くと、冒頭から「頑張ってはいけない」「貴方はものぐさ人間です」と思いがけない言葉。だが「花に逆らわず花に従わず」を始めとする著者の言葉には、人生訓か育児書の趣があり、思わず読みふける。美しい写真もなく、園芸のノウハウも最小限しか記されていないのも園芸書としては型破り。ともあれ一日一分しか時間を割いてはならぬとの助言に従い、水やり一分を実行する。枯らしてはならじとの思いから開放された私は、植物をただ愛でるようになった。しかし愛で眺めれば、水がほしいか肥料なのか、すべき事はおぼろげにわかるのだった！かくしてこの夏、ゴーヤは18本を収穫した。ものぐさを実践するほど植物に通ずるとは、経験して初めてわかる美しい逆説なのである。

名東

「面白南極料理人」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009914045417

西村淳／著　新潮社　★紹介者（名東図書館 しま）

最低気温マイナス80℃、富士山よりも高い標高3800mのウイルスさえも生存が許されない地の果て、南極観測隊ドームふじ基地。2度目の南極越冬隊参加の著者（調理担当として海上保安庁より参加）にとっても、今回は過酷な所だった。サバイバルの始まり？なんて事はありません。いつものように豪快で、いい具合にいい加減で5分とだまっていられない性格の著者が、ユニークで大胆な料理で、水も自由に使えないストレス満載空間の中、強烈な個性の隊員たちを胃袋もハートもぎゅっとつかんでいく様子は圧巻です。マイナス40℃の野外ジンギスカン大会、ソフトボール大会…どれだけタフなのと叫びたくなります。堺雅人主演でおしゃれに映画化もされましたが、原作は抱腹絶倒。決して電車では読まないでください。笑いころげた合間には、南極のブリザードなどの写真集『世界一空が美しい大陸南極の図鑑（武田康男／文・写真、草思社）もオススメです。

熱田

「ぼくの命は言葉とともにある　９歳で失明 18 歳で聴力も失ったぼくが東大教授となり、考えてきたこと」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510017671

福島　智／著　致知出版社　★紹介者（熱田図書館　花美）

「さ･と･し･わ･か･る･か？」

本書は、著者である福島さんが生きる意味を求めて悩み苦しんだ闘いの半生と、過酷な運命に対して何を感じ、考えたかを綴っています。

盲ろう者となって著者がぶつかった第一の壁は、コミュニケーション手段の確保でした。福島さんは現在、人と会話する時は「指点字」というものを通して行っています。 コミュニケーションと読書によって著者は孤独から救われ、生きる力を得ました。

また、本書には福島さんが生きる勇気と力をもらった本、北方謙三さんや小松左京さんなどの本についてどう感じたかが綴られています。本書を読むと読書の力というものについて改めて考えさせられます。

★ タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

熱田

「古代ローマ人の２４時間　よみがえる帝都ローマの民衆生活」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010037327

アルベルト･アンジェラ／著　関口英子／訳　河出書房新社
★紹介者（熱田図書館　儚夢夫）

本書は古代ローマ帝国の首都ローマのとある火曜日の一日を描いたものである。時は紀元115年、トラヤヌス帝治世下のローマ帝国は領土を最大に拡げていた。東西1万キロ、北は北海から南はサハラ砂漠まで広大な地域を支配していた。

この大帝国の首都ローマには帝国のあらゆる地域からあらゆる民族が集まり、150万の人々がひしめき合っていた。そこは様々な問題を抱えていた。例えば、交通渋滞、騒音、住宅不足による高家賃、街の汚れ、夜間の治安の悪さなどなど。現代の大都市と共通点が多い。

しかし、日本が弥生時代だった当時、既に公共水道、公共浴場、公共図書館、裁判所などが整備されていた。二千年前という時代を考えると正に驚異である。

さあページをめくって日の出前のローマを探訪しよう。

楠

児童

「メランコリー・サガ」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410016330

ひこ･田中／作　中島梨絵／画　福音館書店　★紹介者（楠図書館　み）

私の名前はコトノハ。一学年1クラスしかない小学校で、どこのグループにも属さない私、パル、700の3人は一緒にいることが多い。パルが父親からレトロなゲームソフトをもらい、生まれる前のゲーム機を探すことに。父からファミコンを借り、謎のソフトを起動させると、でてきたゲーム名は「メランコリー・サガ」。

楠

「旅はゲストルーム　測って描いたホテルの部屋たち」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009911026235

浦一也／文･絵　東京書籍　★紹介者（楠図書館　koto）

旅の計画を立てるとき、あなたが真っ先に思い浮かべるのはどんなことですか？誰と、どんな場所へ出かけて、何を観るか。宿泊地、食事、移動手段。この本の著者が徹底して見つめるのは、ホテルの一室。建築家である著者は、訪れた世界中のホテルの部屋を実際に自分の手で計測し、図面に描きおこします。美しい色彩の図面と著者の文章を読むうちに、建築のおもしろさや魅力がじわじわと伝わり、泊まるための旅に出たくなる一冊です。

楠

「５アンペア生活をやってみた」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410056233

斎藤健一郎／著　岩波書店　★紹介者（楠図書館　yubi）

190円。5アンペアしか契約していない著者、斎藤さんの一カ月の電気代です。この契約では、エアコン、電子レンジ、炊飯器など、いわゆる生活必需品と思っている物は皆使えません。でも、本当に「必需品」なのでしょうか？東日本大震災をきっかけに、極力電気に頼らない生活をしてみようと始めた5アンペア生活。斎藤さんがその中で得たものは？

千種

「ヒトラー・ユーゲントの若者たち　愛国心の名のもとに」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001010067956

児童

S. C. バートレッティ／著　林田康一／訳　あすなろ書房
★紹介者（千種図書館　なつみかん）

為政者が国民を洗脳しようとする時、教育がいかに大きな役割を果たすか、そのことをこの本は教えてくれます。ヒトラーは、ヒトラー・ユーゲントという少年組織をつくり、若者にナチスの思想を教育し、軍事訓練をしました。やがて若者たちはヒトラーに身も心も捧げるようになり、その影響は国全体に広がります。著者は、資料や証言を集め、当時ヒトラー・ユーゲントだった人々、自由を求める活動をして処刑された学生、強制収容所送りになったユダヤ人などの、個々の思いと行動を追っていきます。すると献身的で勤勉な人々が、国を挙げての大量殺人という犯罪に組み込まれていく過程がリアルに見えてきます。その一方で、信念を持って闘った人の存在も明らかにされています。

戦後 70 年。私たちが判断を誤らないために、どう生きればよいのか、この本は深い示唆を与えてくれます。

千種

「スキマの植物図鑑　カラー版」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310150630

塚谷裕一／著　中央公論新社（中公新書）　★紹介者（千種図書館　葉月）

側溝（そっこう）の割れ目やアスファルトの隙間に黄色やピンクの花を見つけ、心癒されることはありませんか。こんなところに咲くなんて、なんて健気（けなげ）な植物なのかと思うでしょう。ところが、それはどうやら勝手な思い込みのようです。こういった「一見過酷に見える」環境は、「スキマ」を好む植物たちにとっては太陽も水も独り占めできる「幸せな楽園」らしいのです。

おなじみのスミレ、ドクダミといった草ばかりではありません。夏の野菜のニガウリや、なんと桐箪笥のキリの木まで。頁（ページ）をめくると現れるスキマの植物たちに、「これ、あるある」と頷くことしきり。愛知県で撮影された写真が多いのもうれしいところ。「スキマ」というどこか心惹かれる響きに、発見の楽しみが加わって、隙間ウォッチングに夢中になりそうです。植物は季節ごとにまとめられ、索引もついています。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

南

「ぼくのニセモノをつくるには」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410053563

ヨシタケシンスケ／作　ブロンズ新社　★紹介者（南図書館　まるさんかくしかく）

やりたくないことだらけで、げんなりしていたぼくは、ニセモノにやりたくないことをぜんぶやってもらうために、ロボットを1体買った。

そのロボットを“ぼくのニセモノ”にするために、ぼくのことを教えることになった。

でも、ぼくってなんだろう？

自分のことを考えるのって、考えるほどわからなくなるけど…なんか楽しい！

『りんごかもしれない』の作者の2冊目の絵本です。

絵本

南

「村田エフェンディ滞土録」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009917014806

梨木香歩／著　角川書店（角川文庫）　★紹介者（南図書館　弓）

1899 年、海外が遠い異国だった時代の日本人青年のトルコ留学のものがたりです。当時の時代背景ゆえのできごともありますが、異文化を徐々に理解し各国の人が互いに交流を深めていくなど、わりと穏やかに話は展開していきます。それだけによりラストが衝撃で、オウムの一言で泣けます。

守山

「騙されたあなたにも責任がある」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001210006428

小出裕章／著　幻冬舎　★紹介者（守山図書館　森山涼子）

挑戦的とも思える題名に、思わずのけぞってしまいそうですね。3．11をきっかけに様々な嘘が、白日の下にさらされました。しかし、これ程の惨事を経て4年、未だ故郷に帰れない避難生活者が大勢いる中、原発が再稼働されました。騙した電力業界や原子力ムラの罪は重大ですが、騙された人々にも責任があるとする筆者のノーモア福島の切実な声に、耳を傾けるのは、今でしょ。

守山

「みがけば光る」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310069211

石井桃子／著　河出書房新社　★紹介者（守山図書館　森巣）

2008 年に 101 歳で亡くなった石井桃子。菊池寛のもとで編集者として働き、児童文学作家として、また優れた海外児童文学の翻訳家として活躍した。そんな彼女が太宰治との思い出や、戦後変わっていく街や人、生活などについて綴った 90 編の随筆集。わずか 2～3 ページの1編からでも、自分の核となるものをしっかりと持ち、静かなまなざしで世の中を観察する著者の姿勢が伝わってくる。この作品を読んで、著者の人生に興味をもった方はぜひ『ひみつの王国　評伝石井桃子』（尾崎真理子著　新潮社）も読んでほしい。

港

「サクリファイス」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1000910089935

近藤史恵／著　新潮社　★紹介者（港図書館　うみ）

この秋、スポーツと読書を一度に楽しみたい人におすすめの本！
自転車ロードレースとミステリーの世界を一冊で楽しむことができます。
続編もおすすめです。

港

「恒子の昭和　日本初の女性報道写真家が撮影した人と出来事」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001210033890

笹本恒子／写真･文　小学館　★紹介者（港図書館　ベジ）

昭和の時代模様を写真で撮り続けた女性がいます。彼女は大正 3 年生まれで昭和 15 年に報道写真家としてスタートした笹本恒子氏です。この本は『昭和を生きた人々』と『激動の昭和』の 2 部構成で、彼女の写真と文章からなる写真集です。『昭和を生きた人々』におさめられているそれぞれの人たちは、彼女を信頼しているからこその表情を伺うことができ、とても自然体に写真のなかにおさめられています。『激動の昭和』では報道写真家として、彼女が写真と向きあう熱い情熱がひしひしと伝わる写真がおさめられています。100 歳を超えられて、今現在もなお現役でご活躍されている彼女からは、生きていく力強さを思わず感じずにはいられません。

徳重

「ニッポン灯台紀行」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410114631

岡　克己／著　世界文化社　★紹介者（徳重図書館　とくしげっ子）

海に向かって立つ灯台の姿は寂しいような、力強いような、まさに孤高の風格です。
数ある灯台の中で特に、美しい灯台を集めた図書です。映画や小説の舞台になった灯台や日本一高い灯台なども紹介されています。また日本の灯台に関する年表や豆知識も収録されておもしろい1冊です。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

徳重

「名古屋なつかしの商店街　昭和イラストマップ」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410043674　　名古屋タイムズアーカイブス委員会／編

風媒社　★紹介者（徳重図書館　とくしげっ子）

平成20年に休刊した「名古屋タイムズ」に昭和20年～50年代に掲載されていたその当時の名古屋の商店街を手書き風のイラストマップと写真で紹介した本です。大須や栄以外にも各区の商店街を紹介しています。今となっては、その面影が見られない場所もありますが、ありし日の昭和の名古屋を感じることのできる1冊です。

山田

「光る生きものはなぜ光る？」　このはNo.10　生きもの好きの自然ガイド

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510036793

大場　裕一／著　文一総合出版

★紹介者（山田図書館　児玉　陽子）

庭先で‘光るミミズ’を見つけたくなる！

人は、昔から光る生きものに魅せられてきました。先人たちは実験をくりかえし、ホタルが光ることで、コミュニケーションをとっていることを突きとめました。実は、地球上にはまだたくさんの発光生物がいて、私たちの身近にもホタルミミズなどがいます。でもなぜ光るのか、その理由はまだ解明されていません。

本書は、なぜ光るのか 10 の仮説をあげ、どんな仕組みで光っているのか、わかっているものについて解説します。また、生物発光がバイオテクノロジーの分野で役立つ例を紹介し、発光生物学に関する昔の面白いエピソードや、光る生き物を見つけるための、観察ポイントや採集時期を教えてくれます。

表紙のホタルイカをはじめ、闇に妖しく光るキノコの様子など美しい写真も魅力です。

発光生物の不思議さに魅せられてみませんか？

山田

児童

「思春期」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001510000480

小手鞠るい／著　講談社　★紹介者（山田図書館　Nori）

中学一年生になった私。12歳。

いいことなんて何ひとつ起こらない。中学校なんて行きたくない。おかあさんは、わたしの心のなかに広がってる暗い暗い「闇の世界」なんてまったく知らない、気づきもしない。そんなわたしが見つけた夢中になれること。自分と向き合い、もがきながら成長していくわたしが描かれています。

大人になって、女の子の母親として読むとドキッとしてしまいますが、自分が中学生のころを思い出しながら読みました。

かつて中学生だったあなたも、今、中学生のあなたも読んでみてください。

南陽

「ねことわたしの防災ハンドブック」

ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410076964　　ねこの防災を考える会／著

パルコエンタテイメント事業部　★紹介者（南陽図書館　にゃん）

誰よりも何よりも猫！！猫が大好きなあなたに！
世界一かわいく、宇宙一かっこいい愛猫を守るのはあなただけ！
そーです。いつ、何がおこるか分かりません。
何かがあってからでは遅いのです。
普段からの心掛け、準備があなたと猫を救うのです。
でも、何をどうしたらいいの？
大･丈･夫！そんな時にはこの本です。
まずは、かわいい猫の写真を堪能しつつ、この本をじ～っくり読んでください。
一家に一冊、是非、常備してください。
帯のにゃんも言っております。
“おにゃがいします！”

南陽

「白痴」　上・下　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009914010916　1009914010918

ドストエフスキー／著　木村浩／訳　新潮社（新潮文庫）　★紹介者（南陽図書館　はち）

あなたは小説の主人公に恋をしたことはありますか？私は大いにあります。
その最たるものは、ドストエフスキーの名作「白痴」の主人公、ムイシュキン侯爵です。
そう聞いたら、「やれやれ、その侯爵とやらはどうせスマートなイケメンなのだろう」と思うかもしれませんが、侯爵はスマートさとはかけ離れた人物。「白痴」（「馬鹿」という意味）というタイトルの通り、人を呆れさせるほどのお人よしなのです。けれど決して頭が悪いわけではありません。ただ、その心の純粋さゆえに矛盾やたてまえを常識とする世間の人々の目には滑稽に映ってしまうのです。初めは苦笑していた周りの人たちも、次第に侯爵の魅力に気がついていきます。私もまたその一人。気位の高い美女アグラーヤと薄幸の麗人ナスターシャ、侯爵を取り巻く二人の美女の存在に、少しだけため息をつきながら今日もページを開くのです。

★　タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

志段味

「億男」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001410061190

川村元気／著　マガジンハウス　★紹介者（志段味図書館　加藤　健吾）

主人公の一男（かずお）は、ある日宝くじに当選します。3億という大金を手に入れた彼は、お金の使い方を友人の九十九（つくも）に相談しました。ところが九十九はその3億円をもってどこかへ消えてしまったのです。彼とお金を探し出すために、一男は3人の九十九の知り合いと会います。はたして消えた九十九とお金は見つかるのでしょうか。

お金と幸せについて苦悩し葛藤する主人公の姿がリアルに描かれた1冊です。

志段味

「量子宇宙干渉機」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1009810040934

ジェイムズ･P･ホーガン／著　内田昌之／訳　東京創元社
★紹介者（志段味図書館　大西　康裕）

本書は 1998 年に出版された海外のSF小説で、「エヴェレットの多世界解釈」に基づいて、いわゆる「並行世界（パラレルワールド）」を描いた物語です。

物語の舞台は、戦争の気配さえも漂う、世界的な情勢不安を抱えた21世紀。

主人公の物理学者、ヒュー･ブレナーは量子コンピュータを作り上げました。その成果に目をつけた政府は、ヒューを半ば強制的に国家的なプロジェクトへと参加させます。

そのプロジェクトは量子コンピュータを用いて、未来予測をする装置を作ろうとするものでした。研究が進むうちに装置は想定以上の性能を発揮し、ヒューの意識は「並行世界」に生きる別の自分の中へと繋がってしまいます。自分のいる世界とほとんど変わらない世界から、現実よりも情勢の悪化した世界、戦争のない世界など、さまざまな世界を見た主人公は何を感じ、そして何を選ぶのでしょうか。

やや古い作品ですが、今読んでも色褪せず、読みごたえも充分。おすすめです！

富田

「女に」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001210090098

谷川俊太郎／著　佐野洋子／絵　集英社　★紹介者（富田図書館　河合　和美）

谷川俊太郎さんが佐野洋子さんと出会って生まれた詩集です。誕生から死まで、男女が人生を共に歩むように綴られた言葉はまるで、大切な相手に贈る詩の花束のようです。佐野さんのエッチング画が、谷川さんの詩にそっと寄り添い、デュエットを奏でます。

これから結婚する人や、長年つれ添ってきた相手にそっと渡したい1冊です。

富田

「食べ歩き名古屋で世界旅行」　ﾀｲﾄﾙｺｰﾄﾞ 1001310093100

水谷洋子　河村槙子／編著　風媒社　★紹介者（富田図書館　藤本　昌一）

きっかけは一杯のビール。10年前、愛知万博リトアニア館で呑んだビールの味は衝撃的だった。このビールを生んだリトアニアという国をもっと知りたくなった。素晴らしい飲食体験は異なる国やその文化を身近なものにしてくれる。

こうした出会いを外国に行かずとも、名古屋で体感できるスポット満載なのが本書。「食べ歩き」と書名につくが、内容はグルメばかりでない。大須のラテンアメリカフェスティバルのようなイベントや国際交流の情報を発信している施設、団体も紹介。お店に行って料理を堪能するだけでなく、店主やスタッフ、お客さんなど「住人」との交流も魅力のひとつ。気に入った国や地域が見つかれば、関連本や音楽CDを書店等で購入し、文化について図書館で調べてみる。実際に訪れることができなくても、さらに世界は広がるだろう。

この本を持って名古屋（マチ）に出よう！たくさんの豊かな出会いが待っている！！

名古屋市子ども読書活動推進計画
「ヨンデルー」

鶴舞中央図書館「758（なごや）くん」

鶴舞中央図書館「つるちゃん」

中川図書館マスコットキャラクター「あらっこ」

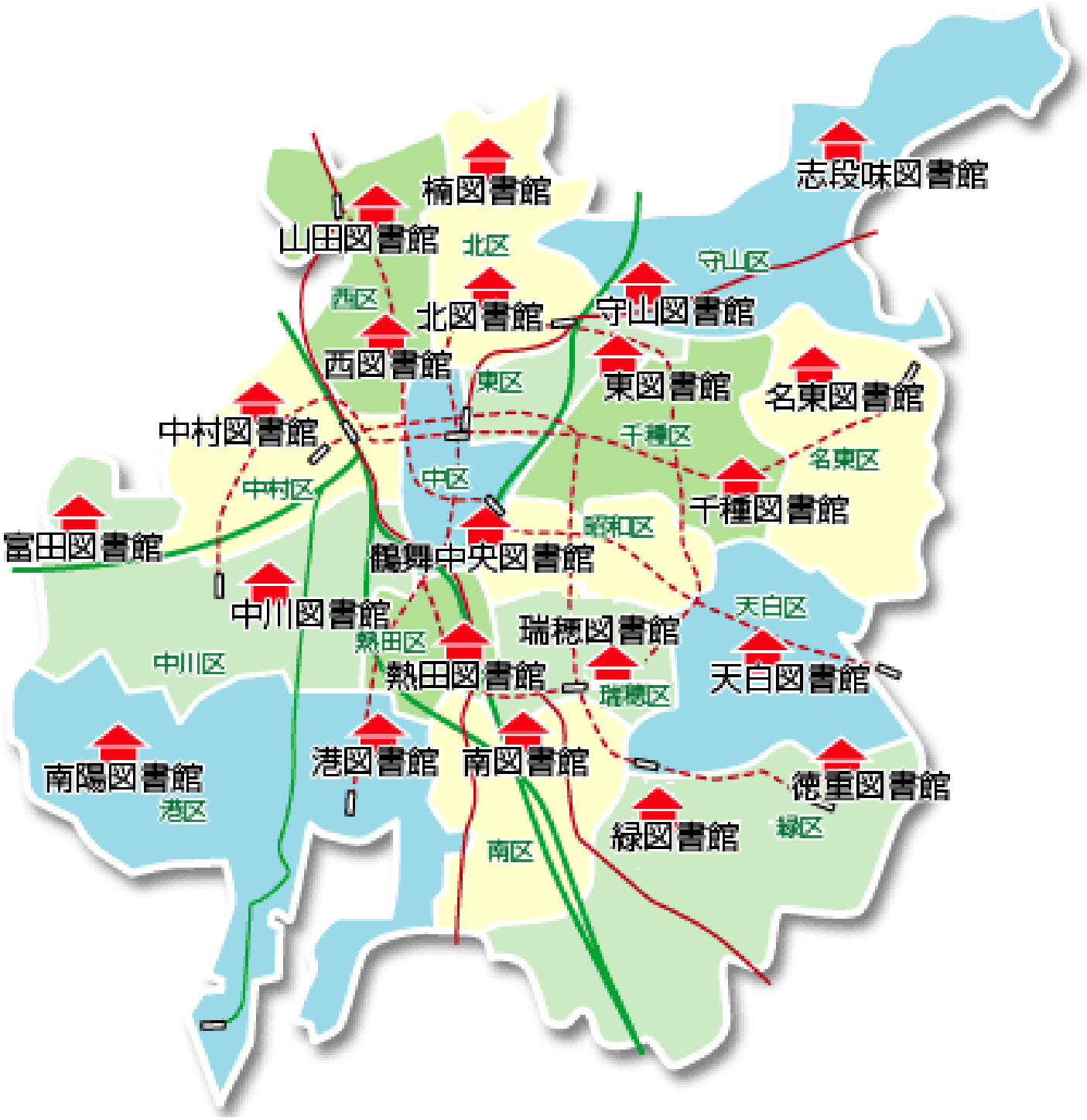
山田図書館「ヤマリー」

★タイトルコードは、名古屋市図書館の本のコードです。問合・予約にご利用ください。紹介本以外にも文庫版などがある本もあります。

◆ お近くの名古屋市図書館をご利用ください！ ◆

名古屋市図書館ホームページ http://www.library.city.nagoya.jp/

- **鶴舞中央図書館**　昭和区鶴舞 1-1-155　電話 741-3131
- **千種図書館**　千種区田代町字瓶入 1-137　電話 781-7431
- **東図書館**　東区大幸南 1-1-10　電話 712-3901
- **北図書館**　北区志賀町 4-60-31　電話 912-8111
- **楠図書館**　北区楠 2-974　電話 903-8653
- **西図書館**　西区花の木 2-18-23　電話 521-1451
- **山田図書館**　西区八筋町 358-2　電話 503-5340
- **中村図書館**　中村区中村町字茶ノ木 25　電話 411-3651
- **瑞穂図書館**　瑞穂区豊岡通3-29　電話 853-0450
- **熱田図書館**　熱田区神宮 3-1-15　電話 671-6600
- **中川図書館**　中川区吉良町 178-3　電話 503-5311
- **富田図書館**　中川区服部 3-601　電話 432-5313
- **港図書館**　港区港楽 1-14-16　電話 651-9249
- **南陽図書館**　港区秋葉 1-130-79　電話 301-2116
- **南図書館**　南区千竈通 2-10-2　電話 821-1732
- **守山図書館**　守山区守山 1-6-1　電話 793-6288
- **志段味図書館**　守山区深沢 1-101　電話 736-6907
- **緑図書館**　緑区鳴海町字小森 45-1　電話 896-9297
  （緑図書館は、平成28年5月ごろまで仮設開館）
- **徳重図書館**　緑区鳴海町字徳重 18-41　電話 878-2234
- **名東図書館**　名東区文教台 2-205　電話 773-8200
- **天白図書館**　天白区横町 701　電話 803-4188


楠図書館
山田図書館
北区
西区
北図書館
守山図書館
守山区
志段味図書館
西図書館
東区
東図書館
名東図書館
中村図書館
千種区
名東区
中村区
中区
千種図書館
昭和区
富田図書館
鶴舞中央図書館
中川図書館
天白区
瑞穂図書館
熱田区
中川区
熱田図書館
天白図書館
瑞穂区
南陽図書館
港区
港図書館
南図書館
徳重図書館
緑図書館
緑区
南区